

**製品名: 前立腺酸性ホスファターゼ (14A5) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe16527**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください (12 ヶ月有効)。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG (リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有)。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:500,IP 1:10-1:100
分子量	45kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ACP3
別名	5'-NT; 5'-nucleotidase; ACP3; PAP; Prostatic acid phosphatase; TMPase;
遺伝子 ID	55.0
SwissProt ID	P15309
免疫原	ヒト前立腺酸性ホスファターゼの合成ペプチド

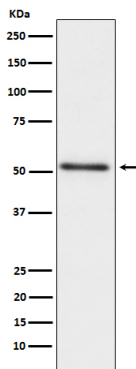
**背景**

酸性条件 (pH 4~6) 下で、アルキル、アリール、アシルオルトリン酸モノエステルやリン酸化タンパク質など、多様な基質を脱リン酸化する非特異的チロシンホスファターゼ。脂質ホスファターゼ活性を有し、精漿中のリゾホスファチジン酸を不活性化する。酸性条件 (pH 4~6) 下で、アルキル、アリール、アシルオルトリン酸モノエステルやリン酸化タンパク質など、多様な基質を脱リン酸化する非特異的チロシンホスファターゼ (PubMed:10506173、PubMed:15280042、PubMed:20498373、PubMed:9584846)。脂質ホスファターゼ活性を有し、精漿中のリゾホスファチジン酸を不活性化します (PubMed:10506173、PubMed:15280042)。

## 研究分野

-

## 画像データ



ヒト前立腺癌溶解物中の PAP (前立腺酸性ホスファターゼ) 発現のウエスタンブロット分析。